

だれもが住みたくなる
ふくししがすすめ
福祉滋賀のまちづくりを進めるために

ユニバーサルデザイン って何ですか？

だれでも

どんな状態の時でも

建物、製品、サービスや
社会のしくみなどが
利用しやすいように
することが

ユニバーサルデザインです



だれにとっても簡単
わかりやすい！使いやすい！

だれにとっても安全
間違えないようなしくみ！環境にもよく！

だれにとっても快適
気持ちよく使える！

ユニバーサル
デザインについて

最初から
計画してつくります



できた後も、
さらに良いものに
変えていきます

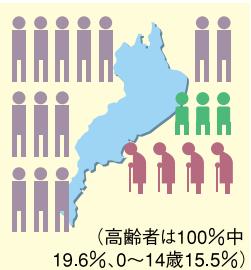


滋 賀 県

今、滋賀県は…

少子高齢化が進んでいます

平成22年には、およそ5人に1人が65歳以上の人になると見込まれています
子どもの数は減っていき、人口のうち高齢者の占める割合が増加します



だれもが乗降しやすい段差のない低床バス

国際化が進んでいます

滋賀県内の、韓国・朝鮮、中南米、中国などの出身の在住外国人は2万5千人を超えてます
滋賀県を訪れる外国人観光客は、年間およそ8万人にのぼります



外国人と共生し、また多くの外国人が訪れる滋賀県

お互いに人権を尊重し合う社会となることが必要です

障害のあるなし、年齢、性別などにかかわらず、すべての人があるがままの姿で同じく社会生活をくり、自立し、社会活動に参加が必要です



交流車いすバスケット

環境改善にみんなが取り組む必要があります

日常生活や事業活動のあらゆる場面が環境負荷の原因になっており、すべての人、その原因をつくっている者であるとともに、その影響を受ける者にもなっています



学習船「うみのこ」で水質チェックする子どもたち

社会には、様々な人が生活しています。その多様な能力を最大限に生かしていくよう、すべての人が、またどのような状態の時でも利用可能ないように、はじめからみんなで考えて計画し、実施する、そしてその後もさらに良いものに変えていくこうという「ユニバーサルデザイン」。この考え方方が、これからだれもが、あるがままの姿で同等に暮らしていくための解決策につながります!

これまでの尺度を見直し、建物、製品、サービスや社会システムなどにユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、いろんな人の利用をはじめから想定し、だれにとっても利用しやすくすることが必要です



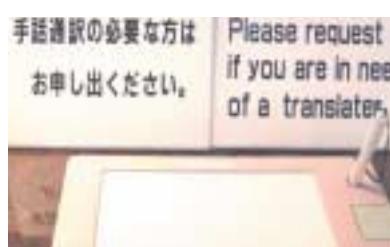
文字が大きく、色分けが見やすいリモコン 玄関までスロープにし、手すりを設置した住宅

同じ地域社会の一員として、在住外国人が困っていることに対する配慮が必要です
国際的な視野で社会環境作りを進めていく必要があります



駅利用者のための2か国語表示 多言語による非常時対応パンフレット

一人ひとりが、かけがえのない人間として、互いに尊重し、思いやる社会を築いていく必要があります



筆談、手話通訳、通訳案内のある受付

今日の環境問題を解決し、世代を越えて良好な環境からの恵みを享受できるようにする必要があります



菜の花を資源循環の地域づくりに活用

湖岸のヨシ刈りをする中学生

「淡海ユニバーサルデザイン行動指針」の基本目標

すべての人が個人として互いに尊重し合い、等しく社会に参加し、家庭や地域社会でいきいきと生活できるユニバーサルデザイン社会をみんなで実現

「淡海ユニバーサルデザイン行動指針」の概要

すべての人が利用可能なようにはじめから考えて計画し、実施するという「ユニバーサルデザイン」。

滋賀県では、だれもが一人の人間として尊重され、安心して暮らせる社会の実現を目指して、ユニバーサルデザインの考え方が様々な場面で広まり、みんなの参加と協働による一体となった取組が主体的に進んでいくよう、この指針を作りました。「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」に基づいて定めたものです。基本的な考え方や方向性を示すとともに、県民や事業者、民間団体の方々においても、共通理解と連携を期待しています。読んでいただきて、あなたのできることから、なにか1つからでも、はじめてみてください！

みんなで取り組もう！これから目指す方向

1 だれもが取り組むユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインの考え方の理解を広め、推進する人を育てます

1 継続的な理解促進

- ・情報や製品に触れる機会を増やし、様々な手段や場でユニバーサルデザインへの理解を広めます
- ・利用者の声が反映される機会や参画の仕組みから、常に改良を続ける取組に努めます



ユニバーサルデザイン製品の体験展示 地域の施設について話し合い

2 学びの場づくり、ひとづくり

- ・ユニバーサルデザインについて、生涯を通じて学校や地域、職場などで学習する環境づくりや、意識づくりを進めます
- ・ユニバーサルデザインを推進するリーダー、ボランティアなどの育成や活動に参画します



小学校での福祉教育 点字ブロック敷設状況調査



研修会に参加する事業者

団体によるまちあるき調査